

平成 20 年度学術ポータル担当者研修資料
機関リポジトリと著作権. 演習

演習のヒント



■ 基本問題

1. 難易度

[調査手順]

- ① とりあえず SHERPA/RoMEO
- ② 出版社・ジャーナルの Web サイト
- ③ 著者向けのページを探す
- ④ Copyright に関する内容を確認

そのものズバリ,
「機関リポジトリ」に
関するページがありま



2. 難易度

[調査手順]

- ① とりあえず SHERPA/RoMEO
- ② 出版社・ジャーナルの Web サイト
- ③ 著作権に関するページをチェック
- ④ Copyright Form を確認

Copyright Form が
ダウンロードできる
はず!



3. 難易度

[調査手順]

- ① とりあえず SCPJ
- ② 学会・ジャーナルの Web サイト
- ③ 著作権に関する内容を確認
- ④ 「NII-ELS コンテンツの機関リポジトリへの提供許諾条件一覧」をチェック
- ⑤ 許諾条件を確認

Green 学会や Blue 学会でも,
リポジトリに掲載する上での
条件を付している場合がある
ので要注意です



4. 難易度

[調査手順]

- ① とりあえず SHERPA/RoMEO
- ② 出版社・ジャーナルの Web サイト
- ③ 著者向けのページをチェック
- ④ Copyright Transfer Agreement を確認

Copyright Transfer Form
が見つかったら、まずは
じっくり読んでみましょう



5. 難易度

[調査手順]

- ① とりあえず SHERPA/RoMEO
- ② 出版社・ジャーナルの Web サイト
- ③ Copyright Transfer Agreement を確認
- ④ SCPJ で調べてみる
- ⑤ 学会の Web サイトも見てみる

日本の学会の英文誌ですが,
刊行しているのは・・・?



■ 応用問題

1. そもそもこの論文の Copyright ホルダーは誰かを考えてみましょう。
2. DRF-ML の[drf:535]に始まるスレッドをご参照ください。
<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drFML/msg00529.html>

DRF-ML は、登録していなくても Web 上で読むことができます！

検索もできるようになって便利さ up♪

(でも登録したほうが投稿もできてさらにオトク)

■アーカイブ <http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drFML/>

■アーカイブ検索

<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/cgi-bin/namazu.cgi>

■参加方法については DRF の HP をご覧ください。

<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drF/index.php>



3. DRF-ML の[drf:471]に始まるスレッドをご参照ください。
<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drFML/msg00465.html>
また学位論文・学術雑誌論文の登録に関しては、黒澤先生の『機関リポジトリと著作権』のほか、下記の文献などが大変参考になります。
(参考)
宮田昇『学術論文のための著作権 Q&A 新訂 2 版』東海大学出版, 2008. 2, 163p.

■ その他

- 出版社・学会への問合せの文例など実務上とても便利な情報いろいろ
DRF「実務のための関連資料」
<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drF/index.php?Documents>
- 機関リポジトリとオープンアクセスに関する用語集
DRF「機関リポジトリオープンアクセス用語集」
<http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drF/index.php?Keywords>

みんなで
書き加えましょう！

